

社協だより

「おおきによ 演芸大会」開催。



笑顔と
笑い声が
いっぱい



当日はボランティアを含め幅広い世代の参加(148名)がありました。「劇団たけのこ」様には笑いの中にもオレオレ詐欺の消費者トラブル防止の啓発をしていただいたり、地域で活動されている方からは手品、舞踊、フラダンス、まちかどカフェ利用者様による自慢の歌声を披露していただき、盛り沢山の内容で会場を大いに盛り上げていただきました。開催に当たり、ご協力いただきました関係者の皆様方に厚くお礼を申し上げます。

平成28年度

社協事業の活動内容

少子高齢化の進行、単身世帯の増加、生活困窮者の問題、医療、介護への不安と負担など、地域における様々な生活課題を抱えています。このような背景の中、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを使命として、関係機関との連携強化のもと住民の方々のご意見ご協力をいただきながら、事業を展開してまいりました。

また、介護保険事業として居宅介護支援・介護予防支援・訪問介護・予防訪問介護・通所介護・予防通所介護事業を関係機関と連携を図りながら実施しました。

1. 地域福祉事業等

- ◇三役会、理事会、監事会、評議員会、評議員選任・解任委員会及び各委員会の開催
- ◇福祉委員会の開催及び会員加入推進
- ◇介護機器の無料貸し出し
(電動ベッド・車イス・歩行器・ポータブルトイレ・杖等)
- ◇ふれあいいきいきサロン事業の支援 (町内16団体)
- ◇第27回ゲートボール大会・第16回グラウンドゴルフ大会の開催
- ◇ボランティア活動
施設ボランティア・配食ボランティア・通所介護等
- ◇愛の日事業 (在宅の重度障がい児・者の方々には民生児童委員が、福祉施設へは理事が訪問しました)
- ◇福祉団体の支援 ◇心配ごと相談
- ◇福祉協力校の支援 (小・中・高) ◇一人暮らし高齢者等学生声かけボランティア事業
- ◇赤い羽根募金の実施 ◇小地域コミュニティ活動支援
- ◇地域見守り事業 ◇社協だよりの発行 (年5回)

2. 町受託事業

- ◇外出支援事業 (利用者延べ309名、利用回数375回)
- ◇生きがい活動支援通所事業 (町内11ヶ所、1,016名)
- ◇介護予防一般高齢者施策事業
(転倒骨折予防教室 町内12ヶ所、2,003名)
- ◇通所型介護予防サービス事業 (ハナミズキの会、917名)
- ◇生活支援サービス配食事業 (4,920食)

3. 介護サービス事業

- 訪問介護事業**
- ◇介護保険ホームヘルプ (延べ1,531名)
- ◇障がい者ホームヘルプ (延べ54名)
- 通所介護事業**
- ◇介護保険デイサービス (延べ1,815名)
- ◇障がい者デイサービス (延べ7名)
- 居宅介護支援事業**
- ◇居宅介護支援サービス (ケアプラン延べ2,720名)

◆貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	142,365,739	流動負債	13,270,144
現金預金	73,028,066	事業未払金	11,439,908
事業未収金	68,503,623	預り金	10,210
立替金	0	職員預り金	1,820,026
前払金	834,050	固定負債	81,585,899
仮払金	0	退職給付引当金	81,585,899
固定資産	237,856,541	負債の部合計	94,856,043
基本財産	1,000,000	純資産の部	
定期預金	1,000,000	基本金	1,000,000
その他の固定資産	236,856,541	基本金	1,000,000
建物	2	基金	65,672,234
構築物	0	福祉基金	65,672,234
車輛運搬具	733,861	国庫補助金等特別積立金	106,202
器具及び備品	703,080	国庫補助金等特別積立金	106,202
退職手当積立基金預け金	81,585,899	その他の積立金	88,161,465
福祉基金積立資産	65,672,234	事業振興積立金	34,900,746
事業振興積立資産	34,900,746	災害見舞準備積立金	13,260,719
災害見舞準備積立資産	13,260,719	人件費積立金	40,000,000
人件費積立資産	40,000,000	次期繰越活動増減差額	130,426,336
資産の部合計	380,222,280	(うち当期活動増減差額)	8,894,741
		純資産の部合計	285,366,237
		負債及び純資産の部合計	380,222,280

平成28年度 上富田町社会福祉協議会収支決算報告

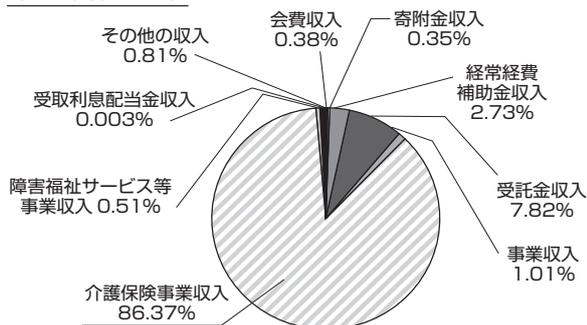
(自) 平成 28 年 4 月 1 日 (至) 平成 29 年 3 月 31 日

(単位：円)

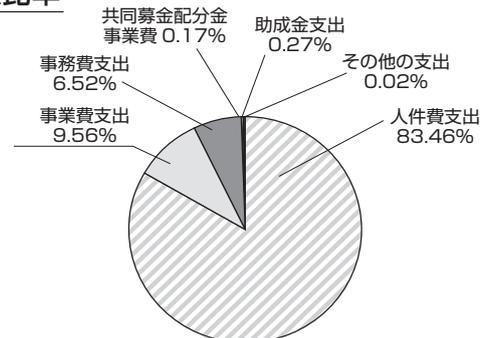
勘定科目		決算額
事業活動による収支		
収入		
	会費収入	1,151,500
	寄附金収入	1,043,000
	経常経費補助金収入	8,178,160
	受託金収入	23,404,600
	貸付事業収入	0
	事業収入	3,014,050
	介護保険事業収入	258,372,519
	障害福祉サービス等事業収入	1,532,660
	受取利息配当金収入	8,949
	その他の収入	2,429,894
	事業活動収入計 (1)	299,135,332
支出		
	人件費支出	240,827,193
	事業費支出	27,575,943
	事務費支出	18,821,697
	共同募金配分金事業費	490,000
	助成金支出	777,000
	その他の支出	60,000
	事業活動支出計 (2)	288,551,833
	事業活動資金収支差額 (3)=(1) - (2)	10,583,499
施設整備等による収支		
収入		
	施設整備等収入計(4)	0
支出		
	施設整備等支出計(5)	0
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	0
その他の活動による収支		
収入		
	積立資産取崩収入	30,000
	その他の活動による収入	7,997,130
	その他の活動収入計(7)	8,027,130
支出		
	基金積立資産支出	8,687
	積立資産支出	6,043,000
	その他の活動による支出	8,927,160
	その他の活動支出計(8)	14,978,847
	その他の活動資金収支差額(9)=(7) - (8)	- 6,951,717
	予備費支出(10)	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3) + (6) + (9) - (10)	3,631,782

前期末支払資金残高(12)	125,463,813
当期末支払資金残高(11) + (12)	129,095,595

収入内訳比率



支出内訳比率



ボランテニアは

心の貯金

鳴瀬 よし子

二十数年前、義母がアルツハイマー病と診断されました。

認知症を痴呆症と呼んでいた頃で介護保険もない時代です。日頃から右脳も左脳も使っていたので、なぜこんな事になったのだろうと、医師の説明をお聞きしながらも、その時は納得出来ませんでした。

しかし冷静に考えてみると、「これも病気のひとつ。病気にも色々あるのだから・・・」と受け止められるようになりました。義母が人間としての尊厳を保ちながら、人生の終末を迎えるまで、義母に寄り添い、ボランテニア精神で、私の出来るサポートをしようと決心致しました。

義母の徘徊が始まりました。私も勤めていましたので、近所

の方々に義母の様子をお話しますと、「今日はあの辺まで歩きに行っていたよ。」と教えて下さり、行動範囲が把握出来、随分と助けて頂きました。

夜中の二時、元気な声で「行ってきます」と挨拶してくれた後、まるで何かに取りつかれたように本人は目的地へ一目散、国道を横切るため車の方にご迷惑をかけてはいけないと、毎晩後を追いかけるのは大変でした。

徘徊の義母の

背中に冬の月

その時の一句です。義母の後ろ姿に、拭いても拭いても涙が頬を伝いました。

何年かして義母が亡くなり、そして七年後主人が亡くなりました。時間にゆとりが出来ましたので、ボランテニアに参加しようと思って居ましたところ、友人が誘って下さり、老人ホームのボランテニアに参加する事

になりました。最初はお話ボランテニアでしたが、それはなくなり、今は週一回の喫茶ボランテニアに行っています。施設入居者の方々が心待ちにして下さって居りますし、皆さんとお話が出来るのも楽しいです。同じ頃障がい者施設のボランテニアにも参加する事になりました。施設ではシート交換や清拭布切りをしています。

そしてその他はさくら園の喫茶のお手伝いをしています。

ボランテニアを始めて僅か十年余りですが、喜んで下さる方々が居られるかぎり、体力と相談しながら、頑張りたいと思っています。出来ればもう一つ若いパワーを頂きたく、子供たちの為にボランテニアが出来ればいいのになと思っています。

私にとって

ボランテニアは

心の貯金です

善意のご寄付お礼

平成二十九年四月一日から平成二十九年五月三十一日まで社協へお寄せいただきました善意のご寄付です。厚くお礼申し上げます。

●満中陰の志として

朝来 谷本 雅司 様
生馬 植本 敏雄 様
岩崎 匿名 様

●金一封として

朝来 小嶋 康方 様
市ノ瀬 匿名 様

●一般寄付として

・清拭布 上富田町 母子寡婦連合会 様
・車椅子 生馬 かみとんだ 様
・生馬 おたっしゃ館 様

他にも匿名の方のご寄付を頂いています。皆様方のご芳志に感謝申し上げます。

機能訓練の紹介

当デイサービスセンターでは、リハビリ専門スタッフ（理学療法士）が一人ひとりの日常生活の課題に応じて身体状況に合わせた機能訓練を提供しています。ご自宅からデイサービスに通いながら、生活機能の維持・向上に向けた訓練を受けることができます。可能な限り自立した生活を送ることができるように機能訓練を提供し、少しでも住み慣れた自宅で過ごして頂きたいと考えています。

さらに、「年齢とともにだんだんと体力が落ちてきて心配」、「定期的に運動を行いたい」など、加齢による身体機能の低下を予防することを目的とした運動も行っています。

◎生活機能の維持・向上のためのプログラム

生活機能維持・向上には、バランス練習や筋力練習だけを行うのではなく日常生活における実践的な動作練習を併せて行います。

①自宅の内外を1人で歩けるようになりたい



安定した歩行を目指した歩行練習
自宅環境や屋外歩行を想定した動作練習

②トイレ動作をなるべく自分で行いたい



トイレ場面を想定した立位練習

③お箸を使って食事がしたい



大豆を箸でつかんで移動する練習

心配ごと相談

平成29年7月～平成29年9月までの相談日

上富田町社会福祉協議会では、下記日程で午後1時～3時まで心配ごと相談所を開設しています。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守されます。

相談は、相談員3名、事務局職員1名で対応します。また下線のついている日は法務局職員による相談も行っております。最寄りの相談所へお気軽にお越し下さい。

上富田町社会福祉協議会(上富田福祉センター) TEL 47-4757

上 富 田 福 祉 セ ン タ ー	7月 6日	7月20日
	8月 3日	8月17日
	<u>9月 7日</u>	9月21日
岩 田 公 民 館	8月24日	
市ノ瀬農村環境改善センター	<u>7月13日</u>	9月14日

あそびにいで♪
夏休み・子ども DAY

何でも好きなことにチャレンジできる
HAND MADE マーケット14店舗開催

くちくまの
de マルシェ

ひょうたん
せんばいと
握手をしよう!!



日時：平成29年7月23日(日) 10時～15時

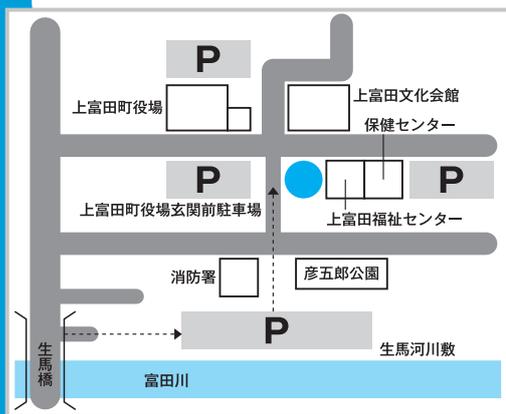
場所：上富田福祉センター

- 光るスライム作り
 - スノードーム作り
 - ゲームコーナー
- 各50円
- 輪投げ・タコ釣りゲーム



ヤマモモジャムの
かき氷もあるよ!

- フード
- カレーライス…150円
- かき氷……………50円
- わたあめ……………10円
- ジュース……………30円



お問い合わせ

上富田町社会福祉協議会
TEL0739-47-4757 (担当関口)